

グループ

講演をうけての感想	苫小牧市の現状はどうか	孤立を防ぐために現在実践していること	孤立を防ぐための課題は何か	課題を解決していくための方策	「やさしい街づくり」のため自分では何が出来るのか
<ul style="list-style-type: none"> ・認知の方への 4名での訪問は 多々と感じた。 ・自身も認知の夫がおり、 周り的人也に助けられている。 ・本人は困っていない、 周りが困っている。 ・認知症は、軽くなる、 認知が おおきくなる、 軽いうちに、かかりを、 (一般の方には) 認知か、 判断力がつかない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・民生員へ母子・父子・独居高齢者 への手配している。 ・ご高齢者、1年、30分~1時間、 小情報提供、近所の関係等 わかる。 ・心を開いて話しこんでくれる方が 大変。 ・見守り 安全確認 ・ケアマネは 月一回の訪問 ・聖かきボランティア、 利用には条件あり ・ふいあひ収集 ・緊急通報システム ・独居の方の不安。 			<ul style="list-style-type: none"> ・町内会からではなく、市をとおして、 参加者を7の、2人した方が、いい ・働かなくても 高齢で働かざる、 手がかからない人はいる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・興味のある方が 近所の方に、 周知してほしい ・住んでいる地域で、 一声かけていく働きかけ